



PAJ 1994 to today

Record 4 of 5



(19) JAPANESE PATENT OFFICE

(11) Publication Number: JP 07177494 A

(43) Date of publication: 19950714

(51) int. Cl : H04N007-173
(ICS) H04M011-00(71) Applicant:
HITACHI DENSHI LTD(72) Inventor:
IWAMI KIMITO
ADACHI YOHEI
DOUGE SADAMORI
YAMATANI HIDEO(21) Application Information:
19931220 JP 05-344986**REGIONAL INFORMATION SYSTEM****(57) Abstract:**

PURPOSE: To obtain the system in which various information is used by both the user and the information server by installing the system comprising various electronic equipments and peripheral equipments to a key station and interconnecting the key station to key stations in other regions or the like.

CONSTITUTION: A data selection output device, a display device, a printer, a video telephone set, an information service charge payment card network terminal equipment or the like are installed to an area of a user 2 of a key station(KS) 1. A data selection input device, a picture data input device, a facsimile equipment, a video telephone set, an information service charge payment card network terminal equipment or the like are installed to an area of a regional information server 3. A selector is installed to a side of an out- region information server 4 and a side of a card network 5 and they are interconnected to a network line. Through the constitution above, the district information system is put into business by adding a sales function of information.

CD-Volume: MIJP9507PAJ JP 07177494 A 001

Copyright: JPO 19950714

PAJ Result



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平7-177494

(43)公開日 平成7年(1995)7月14日

(51)Int.Cl.
H04N 7/173
H04M 11/00

識別記号 庁内整理番号
8324-5K

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数3 FD (全5頁)

(21)出願番号 特願平5-344986

(22)出願日 平成5年(1993)12月20日

(71)出願人 000005429

日立電子株式会社

東京都千代田区神田和泉町1番地

(72)発明者 石見 公人

東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式会社小金井工場内

(72)発明者 安達 洋平

東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式会社小金井工場内

(72)発明者 道下 貞守

東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式会社小金井工場内

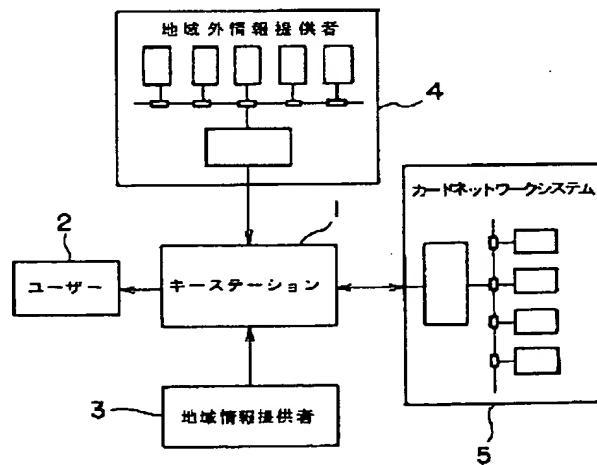
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 地域インフォメーションシステム

(57)【要約】

【目的】 その地域に密着した情報及び他地域の各種情報を容易に早く、正確に入手に頼ることなく映像、文字、音声その他の方法で提供し地域住民はもちろん、その地域に初めて訪れた人も目的に応じた情報が引出せると共に、ユーザーと情報提供者がどちらの立ち場でも利用できることを目的とする。

【構成】 ユーザーと地域情報提供者及び地域外情報提供者又ユーザーと前記各情報提供者とを仲介するキーステーションさらにカードネットワークとで構成し、それぞれの各ブロックに情報の引出し用又は情報の受付、格納用これらをコントロールするためのコンピューター等々の電子機器及び周辺機器を設置したインフォメーションシステム。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 地域に密着した各種の情報を、提供、伝達する方法においてその地域のキーステーションに各種の電子機器及びこれらの周辺機器で構成したシステムを設置し隣接地域のキーステーション及び地域外データーバンクさらに各種カードネットワークシステムとも連結することを特徴とする地域インフォメーションシステム。

【請求項2】 請求項1記載のインフォメーションシステムはユーザーと地域情報提供者及び地域外情報提供者さらに前記ユーザーと各情報提供者とを仲介するキーステーション並びに各種カードネットワークシステムとで構成し請求項1記載のキーステーションをその地域のデーターバンクとともに情報の種類によりユーザーと各情報提供者がどちらの立場でも利用可能な上情報の重要度に応じた情報の売買やプライバシーの保護を必要とする個人対個人の情報交換も電話番号や暗証番号などを用い利用できることを特徴とするインフォメーションシステム。

【請求項3】 請求項1記載のキーステーションにはユーザーが欲する各種情報を引出すための各種電子機器及び各情報提供者が、情報を登録、入力するための各種電子機器を設置すると共に、これらの電子機器を制御するコンピューターと各種情報を一時あるいは長期保存する記憶装置や記録装置を併設し、前記キーステーションの規模に応じて各種通信機器により隣接地域のキーステーション及び各種カードネットワークシステムとを連結可能なインフォメーションシステム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、地域単位の多目的インフォメーションシステムに関するものである。

【0002】

【従来の技術】 地域に密着したインフォメーションシステムの従来技術としては鉄道の駅構内や駅周辺に設けた地域案内板などがある。(①)

又、他の従来技術としては'93.9.24日付、読売新聞夕刊に掲載された派出所と警察を結ぶテレビ対話システムなどがある。(②)

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 前述の従来技術①はユーザーに提供する情報の種類と量が少なすぎること、従来技術②は対話システムであることから必ず1人もしくは複数の人が情報提供者(この場合は警察官)として必要となること又情報提供者の記憶、知識に頼るため情報量が不足したり不正確であったり、情報提供に時間がかかる上ユーザーが気軽に利用できないことや、提供を受けた情報の記録記憶に限界があり結果として目的を達成できないことがあるなどの欠点がある。本発明はこれらの欠点を除去し、その地域及び他地域の各種情報を早く、

確に、人手にたよらず、映像、音声、文字その他の各種方法で提供し地域住民はむろんのことその地域に初めて訪れた人も、目的に応じた情報が引き出せると共にユーザーと情報提供者がどちらの立場でも利用できることを目的とする。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明は上記の目的を達成するためその地域のキーステーションに情報提供者が各種情報を提供、登録入力する各種電子機器とユーザーが

10 情報を引き出すための各種電子機器を設置すると共に同じく前記キーステーションに併設したコンピューターや他の各種電子機器及びこれらの電子機器の周辺機器で情報の受付、格納、提供を制御し、ユーザーと情報提供者が目的に応じた情報の情報の交換を行いさらに情報ネットワークやカードネットワークなどと連結する拡張性をもたせることにより情報の売買が可能となるようにしたものである。

【0005】

【作用】 この結果少ない情報の中から、目的の情報を探すたり不確実な情報を人から聞き出したりすることがなくなる上早く正確な各種情報をキー操作による文字入力や音声入力などで簡単に引出せると共に量の多い情報をプリンターにより取り出したり映像表示することも可能となることから情報の有効活用ができる。さらにその地域の個人や企業等、自己のPR手段としても利用することができ、ユーザーと情報提供者がどちらの立場でも利用可能となる。

【0006】

【実施例】 以下この発明の実施例を図1、図2により説明する。図1は本発明全体の構成を示すブロック図である。ユーザー(個人又は団体)2と地域情報提供者(個人、企業、役所など)3及び地域外情報提供者(隣接地域のキーステーション、地域外データーバンクなど)4さらに前記ユーザー2と各情報提供者3、4とを仲介するキーステーション(鉄道の駅、港湾ターミナル、空港ターミナル、図書館など)1並びに各種カードネットワークシステム5とで構成する。上記の構成はその地域の規模によりシステム構成の拡張、縮小に柔軟性をもたせておく。

40 **【0007】** 図2は本発明の実施例を示すシステム構成図である。前記キーステーション1のユーザー2使用エリアには、引き出す情報の種類、方法を選択するデーター出力選択装置2a及び引き出そうとする情報の内容を確認するためのディスプレイ装置2bや引き出した情報を記録するプリンター2cあるいは電子伝言板として使用するTV電話2d、さらに情報出し料金支払用カードネットワーク端末機5cなどを設置する。

【0008】 一方前述の地域に密着した地域情報提供者3の使用エリアには提供しようとする情報の種類や入力方法を選択するデーター入力選択装置3a及び情報提供

者の所在地や情報内容を入力する画像データー入力機3 b及び直接キーステーション1まで出向いて情報を入力しなくてもいいファクシミリ3 C、電子伝言板として使用するTV電話機3 dさらに情報入力及び登録料金支払用カードネットワーク端末5 Cなどを設置する。

【0009】同様に地域外情報提供者4サイド及びカードネットワークサイドにはそれぞれの選択装置4 a, 5 aを設置しそれぞれのネットワークライン4 b, 5 bと連結する。さらに前記各情報提供者3, 4とユーザー2及びカードネットワーク5とを仲介するキーステーション1エリアには各情報提供者3, 4が入力登録又は伝送入力情報を一時又は長期保存するための各種メモリ/レコーダー1 b, 1 cを設置しコンピューター1 aにより情報の受付、提供をどのような方法で行なうか制御できるようにしておく。一方初めてこの地域を訪れたユーザー2が前述の地域情報提供者3(企業又は遊技場)を訪問、又は会社概要などを知りたい時データー出力選択装置2 aで各情報提供者3, 4と引出す情報の種類を選択すると各データー出力機2 b～2 nのいずれかが指定されるので指定されたデーター出力機から音声や文字又は図形など必要項目を入力(例えば前述の地域情報提供者3の住所、電話番号など)しプリンター2 Cやディスプレイ装置2 bその他のデーター出力機2 nを使用して情報を引き出す。

【0010】又、今から訪問する前記情報提供者3(企業又は遊技場)で開催しているイベントが有料であったりする場合はその入場券前売券をカードネットワーク端末機5 Cを使用し購入することができる。以下同様の手順で各データー入力機3 b～3 n及び各データー出力機2 b～2 nを操作し情報の提供、登録と情報の引出しを行う。上記一例の他に本システムの利用例としては、①文字電子伝言板、映像電子伝言板②忘れ物、落し物案内③迷子情報提供④名所旧跡などの案内と目的地までのルート案内⑤住宅情報⑥地域天気予報⑦地域外に出かける時の目的地までの交通手段とルート例及び列車予約⑧イベント紹介などがある。

【0011】以下地域情報提供者3の情報入力及び登録方法とユーザー2の情報引き出し方法の一例を記載する。ある地域情報提供者(ここでは企業又は遊技場とする)3が自社の所在地案内や自社のPRなどを行なう時、まず所定の情報入力、登録用紙(以下登録用紙)3 gにキーステーション1から自社までの略式地図(例えば途中の目印、順路矢印や利用交通手段などを盛り込んだもの)や自社PRのための文字、イラスト写真などを記載もしくは貼付データー入力選択装置3 aで情報の種類と入力方法を選択すると各データー入力機3 b～3 nの中から入力、登録情報に最適なデーター入力機が指定される。今、上記により画像データー入力機3 bが指定されると入力方法及び入力条件(例えば情報の保存期限など)を音声又は文字、画像により指示するのでこれに従

い画像データー入力機3 bを操作し情報の入力、登録を完了する。入力、登録された情報はメモリー/レコーダー1 bに入力条件に従い格納される。

【0012】又、コンピューター1 aは予めどの種類の情報は入力及び登録料を支払う必要があるか否かプログラミングされているので前記の企業PR等は入力及び登録された情報量や登録条件に比例した使用料をカードネットワーク端末機5 Cを使い払い込む。

【0013】

- 10 ①従来無料サービス一辺倒の地域インフォメーションシステムを情報の売買機能を附加することにより事業化することができる。
②上記によりハイテク電子機器類で高効率のシステムを構築でき各種情報を多量にストックすることが可能である。
③本システムを利用する、ユーザー、情報提供者及び地域の規模に応じたシステムの拡張、縮小がフレキシブルに実現でき経済性簡略化に対応可能である。
④ユーザーと情報提供者がどちらの立場でも利用できる
20 ため自己(企業個人)のPRが可能である。
⑤個人対個人が本システムを利用し情報交換することができる(例えば電子伝言板)。
⑥地域の活性化が図れ地域発展に寄与できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の全体構成を示すブロック図。

【図2】本発明の実施例を示すシステム構成図。

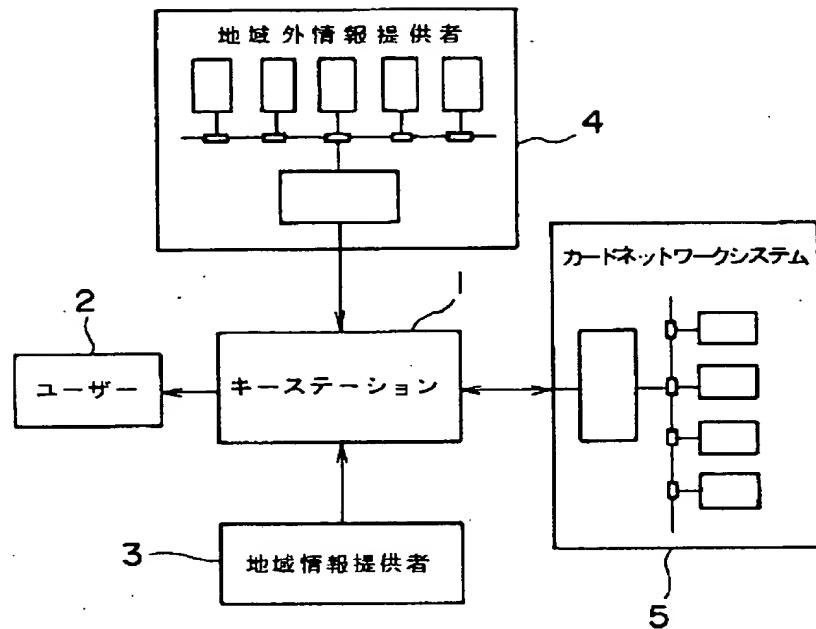
【符号の説明】

- 1 キーステーション
- 1 a コンピューター
- 30 1 b 地域情報提供者用メモリ及びレコーダー
- 1 c 地域外情報提供者用メモリ及びレコーダー
- 2 ユーザー
- 2 a データー出力選択装置
- 2 b ディスプレイ装置
- 2 c プリンター
- 2 d TV電話機
- 2 n その他のデーター出力機
- 3 地域情報提供者
- 3 a データー入力選択装置
- 40 3 b 画像データー入力機
- 3 c ファクシミリ
- 3 d TV電話機
- 3 g データー登録用紙
- 3 n その他のデーター入力機
- 4 地域外情報提供者
- 4 a 情報ネットワーク選択装置
- 4 b 情報ネットワークライン
- 5 カードネットワーク
- 5 a カードネットワーク選択装置
- 50 5 b カードネットワークライン

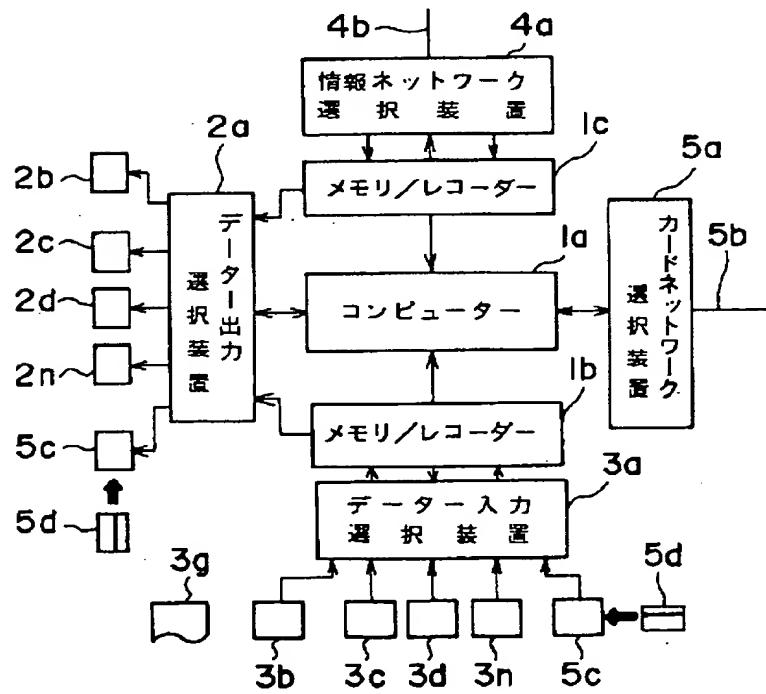
5c カードネットワーク端末機

5d 各種カード

【図1】



【図2】



フロントページの続き

(72)発明者 山谷 秀夫
東京都小平市御幸町32番地 日立電子株式
会社小金井工場内